



湖々の淵に 玉座に傾きて
雲の手を立つ 白雲の字を
ここに集いし われらが願ひ
清く正しき 心育てむ
六甲の山嶺 はるかに望み
香ほくる 道を 悠長に歩み
ここに集いし われらが願ひ
心つくして 枝を磨かむ
艱難のときも 未来をわさし
在りてゆく 科学の世界
ここに集いし 幼少の望
力の限りし 真理求めむ
(字歌)